



# 「ぼくの わたしの すきな 本」



## この本のこじがすきー！

わたしは、前田くんがお父さんといっしょに、球技大会のサッカーの試合の練習をしている場所がすきー！

主人公の前田くんが、学校の学級会の時間に、球技大会についての話しをしているとき、かみの毛をどうするかという話しになって、話し合って決まったのは、男子はぼうず、女子は、二つに分けてむすぶか、ショートカットにすると決めました。そして、その前田くんは、親から、かみの毛を切ったら、おかまさまがたすけてくれなくなるから、切ってはだめだと親にいわれているので、どうしようかと前田くんは思ってたそのまましておいて、お父さんとサッカーの練習をして、また、学級会の時間に、だれがどこをやるか、決める時に前田くんだけ、試合にでると言われて、がっかりしていました。そして、当日がやってきた時に四年で一番サッカーが上手な佐野くんが、ゴールキーパーをしていたら、たおれて、ゴールポストに佐野くんが肩をぶつけたので、タンカにのせて、タクシーまで運んで、タクシーが走りだしました。そして、第二試合が始まって、前田くんが試合に入ってやりました。そして、あと少しで終わる時に、一対一になって、さいごのしょうぶの時に、おかまさまがたすけてくれて、さいごのさいごで、かてたという話し。

## こんな本だよ



(出版社：汐文社)

## 本の名前

たすけて！ おかまさま

## 本を書いた人

土屋 美智子 (作) / 高村 忠範 (絵)

不思議な力を持った「おかまさま」。試合の場面で、どのようにして、前田くんを救うのかな？  
おかまさまと前田くん、ぜつみょうな組み合わせだね。

